

## 訂正とおわび

### ■ 2015年8月号

#### ● 特集

p.51 右↑3行目：ケースを入手を→ケースを

p.51 右↑14行目：取り回しやく→取り回しやすく

p.67 左↑11行目：実現する安価なLSI→安価に実現するLSI

p.68 左↓10行目：音程→音高

p.68 右↓7行目：音程→音高

● レンジ  $-50\text{ m} \sim +90\text{ mT}$ ，分解能  $0.1\text{ mT}$ の手作りハンディ・テスラ・メータ

本誌のバック・ナンバーにおいて、下記の個所に誤りがありました。おわびして訂正いたします(本誌のウェブ・ページで同様の内容を掲載しています)。 (編集部)

p.150 図3の  $V_{CC}$  電圧：25～38 V → 2.5～38 V

p.157 左↓3行目：写真9→写真1

p.157 左↓10行目：写真10→写真8

p.157 左↓12行目：写真11→写真9

#### ● 別冊付録 大解剖! マイクロホンの音技術

p.17 左↑7行目：約140 V → 約-140 V

p.17 右↑2行目：接触→電気的接続

p.31 右↑16行目：球面音源→平面音源

p.44 左↑4行目：やや特殊ですが、双指向性リボン・マイクロホンでは、弾性

制御と抵抗制御に加えて質量制御もしながら周波数特性を作りこみます。質量制御をかけることのできる双指向性リボン・マイクロホンというものもあります。→双指向性リボン・マイクロホンでは、弾性制御や抵抗制御とは異なり、質量制御で周波数特性を作りこみます。質量制御では、低域の共振周波数を低くするほどフラットな帯域が広がります。

p.44 左↑10行目：Wide Cardoid 指向性→コンデンサ・マイクロホンでWide Cardoid 指向性